

千葉県主催 令和3年度建築物の液状化対策講習会 WEB 開催のご案内

平成23年度東日本大震災では、千葉県内で液状化による甚大な建築物被害が発生しました。震災以降、県内にお住まいの方々の液状化対策への関心が高まる中、建築技術者の液状化対策に関する知識・技術の向上が求められています。

本県では平成24年度から建築技術者を対象とした講習会を開催しており、今年度は、広く県民の皆様に液状化対策に関する知識を習得していただくため、講習会をWEB開催いたします。

本年度は、過年度に開催した講習会資料を閲覧していただく方法で開催いたしますので、多数の方が受講されますようご案内いたします。

1. 開催期間 令和4年2月18日(金)～3月11日(金)(開始日が前後する場合あり)
千葉県HPにおける、講習会(過年度開催)資料の閲覧
2. 対象者 建築士のほか、耐震化に関心のある県民及び建築行政職員など
3. 受講料 無料
4. 申込方法 「千葉県電子申請サービス」による申込をお願いします。
(申込ページ)

https://s-kantan.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7996

※QRコードを読み込むと、申込ページが開きます。

※申込完了メールにて、資料閲覧用URLをご案内します。



ジャンル	講習内容	講師(現職)
発生原因	○液状化の発生メカニズムから、 調査・対策まで	東京都市大学 建築都市デザイン学部都市工学科 教授 末政 直晃
発生事例	○浦安市液状化対策の報告	公益社団法人 千葉県建築士事務所協会
対策方法	○戸建て住宅の液状化現象への備え	一般財団法人ベターリビング 総括役 二木 幹夫
	○液状化対策とリスク管理	
	○地盤の液状化への備えと設計者の役割	千葉大学 大学院工学研究院 准教授 関口 徹
	○千葉県における液状化のハザードマップ と対策事例	
	○液状化の被害の実態とその復旧方法 東日本大震災と熊本地震で発生した 事例をもとに	
○平時でも起きる地盤トラブルとその対策 基礎・地盤が原因で発生する建築トラブル を防止するために		
	○液状化の補修例と発生している諸問題	株式会社 SPC 設計 所長 園部 隆夫
	○液状化被災建物の現状を考える	